

【D T S】3D 住宅 CAD「Walk in home」2026 バージョンを販売開始

BIM 図面審査に対応、設計・申請業務の効率化を支援

株式会社 D T S（東京都中央区、代表取締役社長 北村 友朗、以下「D T S」）は、3D 住宅 CAD「Walk in home（ウォークインホーム）」の最新バージョン「Walk in home 2026」を 10 月より順次販売開始いたします。

本バージョンでは、BIM※1 図面審査に必要な IFC※2 ファイルの出力や入出力基準適合誓約書の作成、設計図書の PDF 出力に対応し、申請に必要なデータを「Walk in home」上で準備できるようになります。さらに、Web 確認申請や 2×4 工法への対応など、住宅設計・申請業務を支援する機能を拡充します。また、2027 年 3 月には、図面の視認性や表現力を高めるカラー平面図機能の提供を予定しています。

※1 BIM：Building Information Modeling の略。建物の形状や属性情報などをデジタル上で一元管理・活用する仕組み。

※2 IFC：Industry Foundation Classes の略。異なる BIM ソフトウェア間でデータを共有するための国際標準フォーマット。



国土交通省は、建築確認における BIM 活用を段階的に進めており、2026 年 4 月から「BIM 図面審査」を開始しました。BIM 図面審査では、CAD から出力した IFC データと PDF 形式の図書を提出することで、図面間の整合性確認の省略により、審査期間の短縮が期待されています。また、2029 年春には、IFC データを審査に活用する「BIM データ審査」の開始が予定されています。

D T S は、こうした建築確認における BIM 活用の進展を見据え、「Walk in home」の BIM 図面審査への対応を進めてきました。今回提供する「Walk in home 2026」では、BIM 図面審査や Web 確認申請など、建築確認申請のデジタル化に対応する機能を強化するとともに、新たに 2×4 工法に対応し、住宅事業者の設計から申請までの業務効率化を支援します。

■ 「Walk in home 2026」の主な新機能

1. BIM 図面審査への対応

Walk in home 上で、BIM 図面審査に必要な入出力基準適合誓約書の作成や設計図書の PDF 出力、IFC ファイルの出力が可能になります。入出力基準に沿った申請図書の作成を支援することで、BIM 図面審査における整合性確認の省略など、申請・審査業務の負担軽減につながります。

＜BIM 図面審査に必要な申請データの作成・出力画面＞

BIM図面審査・Web確認申請バック

Web確認申請

申請書(xml): ¥00000117_20260831140646¥doc¥申請書類¥確認申請書2号(建築物).xml ... 申請書作成

基礎

基礎伏図

意匠

平面図

配置図

施工

断面図

構造

壁量計算床面積図

見付面積計算表

設備

換気・採光計算

☒ BIM図面審査

誓約書(pdf): ¥1140646¥doc¥申請書類¥BIM図面審査における入出力基準適合誓約書.pdf ... 誓約書作成

IFCファイル: -NEW¥物件データ¥00000117_20260831140646¥doc¥設計図書¥IFC¥BN.ifc ... IFCファイル作成

申請物件名: BN

業務フロー: 2 - 新築 更新

Portal連携

キャンセル

2. Web 確認申請への対応

一般財団法人建築行政情報センター（以下、ICBA）が定める XML スキーマインターフェース規定に対応し、確認申請や変更申請などに必要な XML 形式の申請書類を Walk in home 上で作成できるようになります。設計図書の PDF 出力にも対応しており、作成した申請書類一式を電子申請受付システム「ICBA 電子申請受付システム」へアップロードすることで、Web 上で確認申請を行います。

さらに、BIM 図面審査や Web 確認申請に必要な各種申請データを「Walk in home Portal※3」へ連携し、申請データの版管理や変更箇所の差分チェック、IFC データの 3D ビューアでの確認など

を行うことで、申請前の確認作業を効率化します。

※3 Walk in home Portal：Walk in home と連携し、各種データの確認・共有・管理・活用などを行うクラウドサービス。利用にはサブスクリプションへの加入が必要です。

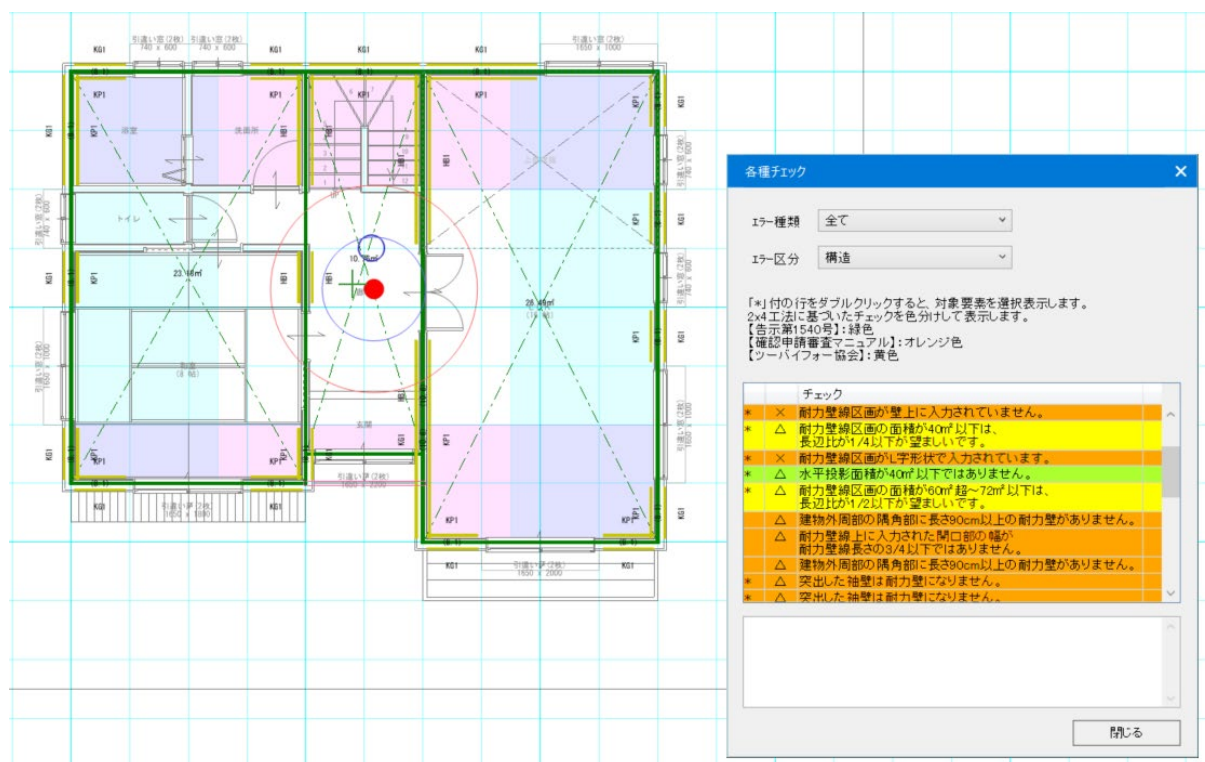
<BIM 図面審査・Web 確認申請における申請業務イメージ>



3. 2×4 工法への対応

2×4 工法による間取り入力や図面・帳票の出力、壁量計算に対応します。また、入力内容が2×4 工法のルールに沿っているかを確認するチェック機能を搭載し、入力時の不備を事前に確認できるようになります。これにより、性能評価を行う際の後工程となる許容応力度計算での手戻りを削減し、設計業務の負担軽減につながります。

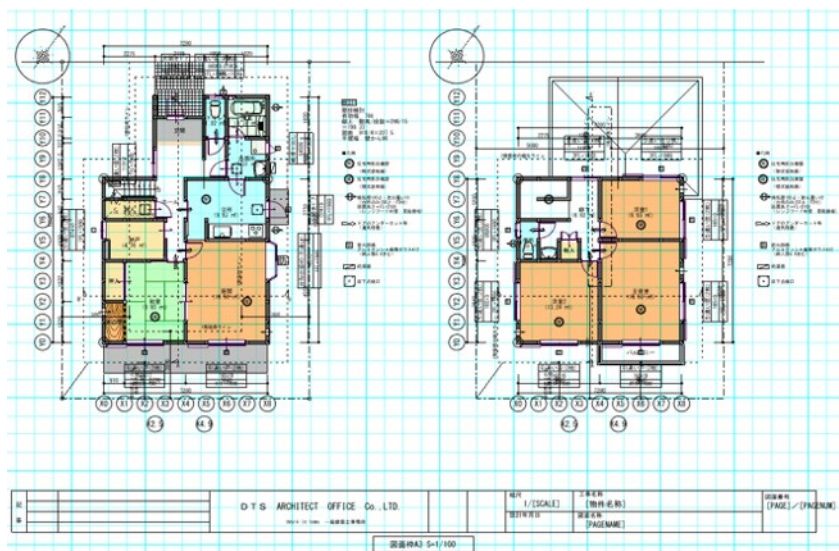
<2×4 工法の設計・入力チェック画面>



4. カラー平面図機能の追加（2027 年 3 月リリース予定）

図面の視認性や表現力の向上を目的に、壁や部屋、建具などの部位ごとに、線の色・太さ・種類などを設定できる「表示スタイル」機能を追加します。これにより、同じ図面データから、施主向けの見やすいカラー図面や施工向けの確認しやすい図面、申請向けの情報を明確にした図面など、用途に応じた図面表現が可能になります。

<カラー平面図の表示イメージ>



■Walk in home について

「Walk in home」は、2000 年 4 月に販売を開始し、ハウスメーカーやビルダー、工務店、建材メーカー等の CAD オペレーター、営業担当者、設計担当者の皆さまに広くご活用いただいている 3D 住宅 CAD です。間取りを入力するだけで、平面図・立面図はもちろん、高画質な CG パースまで一気に作成することができます。また、確認申請に必要な各種面積図や構造平面図・軸組計算図などの根拠図も作成できます。



専用ホームページ https://www.dts.co.jp/solution_sites/walkinhome/

【対応 OS】 Windows 11

【価 格】 オープン価格 ※全国販売代理店により異なります。

※「Walk in home」「ウォークインホーム」のロゴおよび製品名は、株式会社 D T S の登録商標です。

※「Walk in home Portal」は、株式会社 D T S の登録商標です。

※その他の製品名、サービス名またはロゴマークは、各社の商標もしくは登録商標です。

＜株式会社D T Sの概要＞

D T Sは、総合力を備えたトータルシステムインテグレーター（Total Sler）です。金融、公共・社会基盤、製造・流通分野向けに、コンサルティングからシステム設計・開発、基盤構築・運用までをワンストップで提供します。

また、D T Sグループは、システムに関わるさまざまな専門性を活かした付加価値の高いサービスを提供します。

<https://www.dts.co.jp/>

本社所在地：〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-23-1 エンパイヤビル



＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社D T S デジタルソリューション営業部 担当：名取

E-mail：wih-info@dts.co.jp

＜報道機関からのお問い合わせ先＞

株式会社D T S 広報部 担当：細田、蛭田

TEL：03-6914-5463 E-mail：press@dts.co.jp